

特定保健指導応用研究会 2019年度活動計画

2019年6月26日（水）
一般社団法人 保険者機能を推進する会
第18回定時社員総会
@電設健保会館



55%

第3期特定健診・特定保健指導 (平成30年度～平成35年度)

- これまで1期5年だった特定健診等実施計画期間は、第3期から**6年**となる。
- **平成29年度実施分から**、全保険者の特定健診・特定保健指導の実施率が厚生労働省より**公表**される。(公表時期：平成30年度末～平成31年半ばを予定)

項目		<第1期>	<第2期>	<第3期>
実施に関する目標	①特定健診実施率	70%以上	70%以上	70%以上
	②特定保健指導実施率	45%以上	45%以上	45%以上
成果に関する目標	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	—	25%以上減少 H20年度比	—
	特定保健指導対象者の減少率	10%以上減少	—	25%以上 H20年度比

【保険者種別実施目標】

保険者種別	全国目標	市町村 国保	国保組合	協会けんぽ	単一健保	総合健保・私 学共済	共済組合(私学共 済除く)
特定健診	70%以上	60%以上	70%以上	65%以上	90%以上	85%以上	90%以上
特定保健指導	45%以上	60%以上	30%以上	35%以上	55%以上	30%以上	45%以上

2. 30実績報告における留意事項

● 第3期特定健診・保健指導 加算減算について

1. 特定健診・保健指導の実施（法定の職務）	A	・ 目標達成 ・ 上昇率等	65点
2. 要医療の者への受診勧奨・糖尿病等の重症化予防	B	・ 個別受診勧奨 ・ 重症化検証率	22点
3. 加入者への分かりやすい情報提供、特定健診のデータの保険者間の連携・分析	大項目毎	・ ICTの活用	18点
4. 後発医薬品の使用促進			22点
5. がん検診・歯科健診等（人間ドックによる実施を含む）			28点
6. 加入者に向けた健康づくりの働きかけ（健康教室による実施を含む）、個人へのインセンティブの提供	最低一つは実施	・ 運動習慣・食生活改善 ・ たばこ対策等	21点
7. 事業主との連携、被扶養者への健診・保健指導の働きかけ		・ 専門職との連携 ・ 被扶養者の受診率等	24点
A・B達成保険者を点数順にランク付けし、減算			合計 200点

200点中65点
非常にウエイトが高い

敬称略・青色は新規メンバー

2019年度 参加メンバー

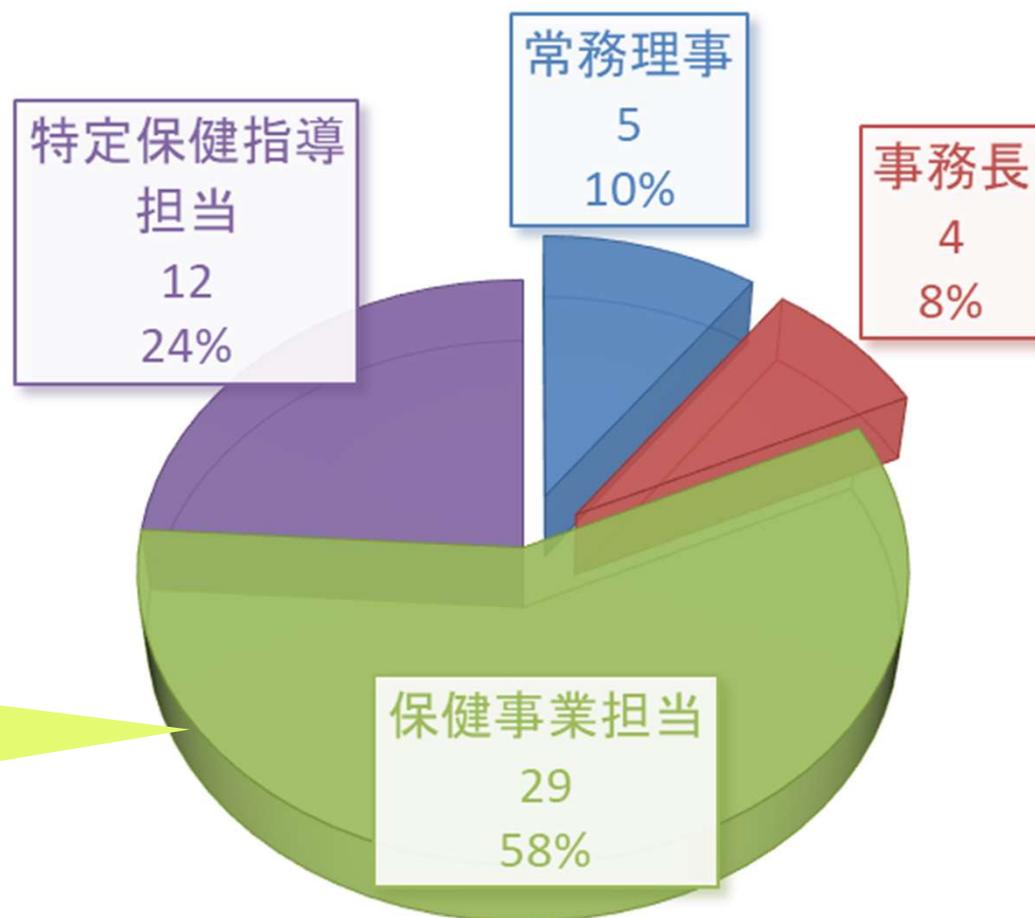
富士フィルムグループ	MSD	a z b i グループ	日本中央競馬会
日本マクドナルド	ニコン	大和証券グループ	パナソニック
ノバルティス	ヤマトグループ	オートバックス	パナソニック
近畿日本ツーリスト	エーザイ	第一三共グループ	日本マクドナルド
小松製作所	パナソニック	TDK	健保連京都連合会(日新電機健保組合)
日本航空	SGホールディングスグループ	麒麟ビール	野村證券
パイオニア	ヤマハ	協和発酵キリン	ファイザー
ファイザー	ヤマハ	S Gホールディングスグループ	丸井
花王	パナソニック	日本アイ・ビー・エム	日産自動車
国立がん研究センター	グラクソ・スミスクライン	小田急グループ	リクルート
東京医科大学	ニコン	ディスコ	ヤマトグループ
ボッシュ	ボッシュ	シーイーシー	味の素
資生堂	ロイヤル	日本旅行	シーイーシー

2019年度 参加メンバー

継続メンバー 35名
新規メンバー 15名
計 39健保 50名
(+アドバイザー2名)

※ 継続率 70%

82%が
実務担当者



2019年度 運営メンバー

担当理事	:	富士フィルムグループ 常務理事	New
担当理事	:	日本マクドナルド 常務理事	New
リーダー	:	ノバルティス 事務長	New
運営委員	:	近畿日本ツーリスト 事務長	
運営委員	:	小松製作所 保健事業担当	
運営委員	:	日本航空 管理栄養士	
運営委員	:	パイオニア 保健指導担当	
運営委員	:	ファイザー 常務理事	
アドバイザー	:	花王 保健事業・健康開発推進	
アドバイザー	:	国立がん研究センター	
アドバイザー	:	東京医科大学	New

スケジュール

日程			時間	場所
1	5月15日	水	15:00~17:00	丸井@中野
2	6月19日	水	15:00~17:00 (14:15~ 初心者向け勉強会)	ニコン@西大井
3	7月24日	水	15:00~17:00 (14:00~ ミュージアム見学)	花王@亀戸
4	9月18日	水	15:00~17:00 (13:00頃~ 見学会(先着順))	日本航空@新整備場
5	10月16日	水	15:00~17:00	未定
6	11月20日	水	15:00~17:00	ノバルティス@虎ノ門
7	12月11日	水	15:00~17:00	富士フィルムグループ@六本木
8	1月15日	水	15:00~17:00	T D K@日本橋
9	2月26日	水	15:00~17:00	T D K@日本橋
10	3月18日	水	15:00~17:00	富士フィルムグループ@六本木

研究会の紹介① メンバーの参加目的

大目的：実施率向上のために・・・

2019年6月実施アンケートより

事例共有	23
委託先情報収集	10
全般の情報収集	6
第三期(モデル実施等)	3
人脈づくり	2
事業主とのコラボ	2
運営テクニック	1



研究会の紹介② メンバーの参加動機

実施率向上	優先度①25、②8、③6	82.9%※
改善率向上	①14、②12、③13	67.5%※
脱落率減少	①4、②17、③17	53.8%※
その他	18	46.2%

※ 優先度①を3 Point、②を2 P、③を1 Pとし、117P（39健保x3 P）で割った率

その他の重点課題について（自由記載）

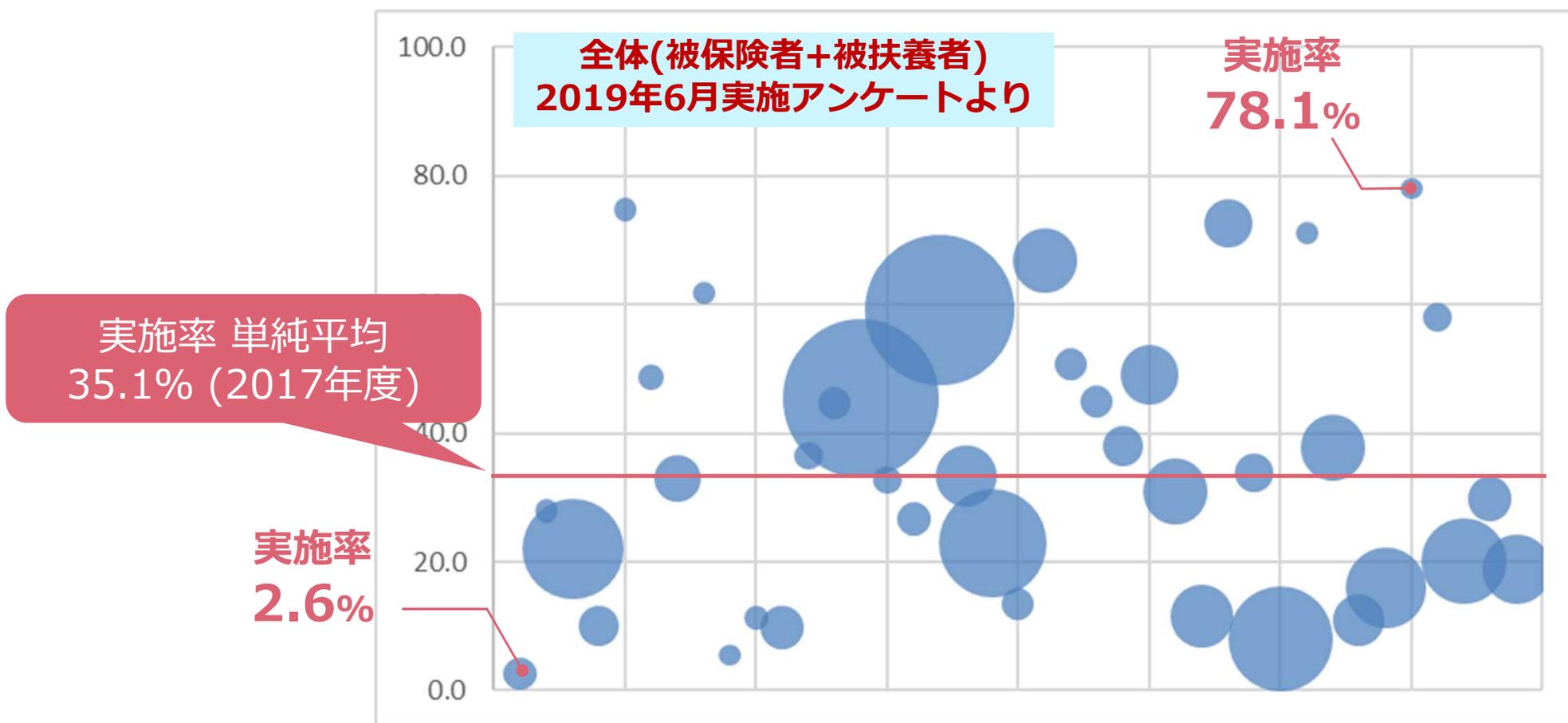
2019年6月実施アンケートより

リピーター対策	6		
指導内容改善	3	委託業者の評価	2
母数減少（脱却率向上）	3	事業所とのコラボ	2
進捗管理	3	参加者の理解向上	1

研究会の紹介③ 特定保健指導の実施状況

実施率は高い健保もあれば、低い健保もある。
率が高い・低いに関わらず、各健保課題は持っている。

*円の大きさは加入者数に比例

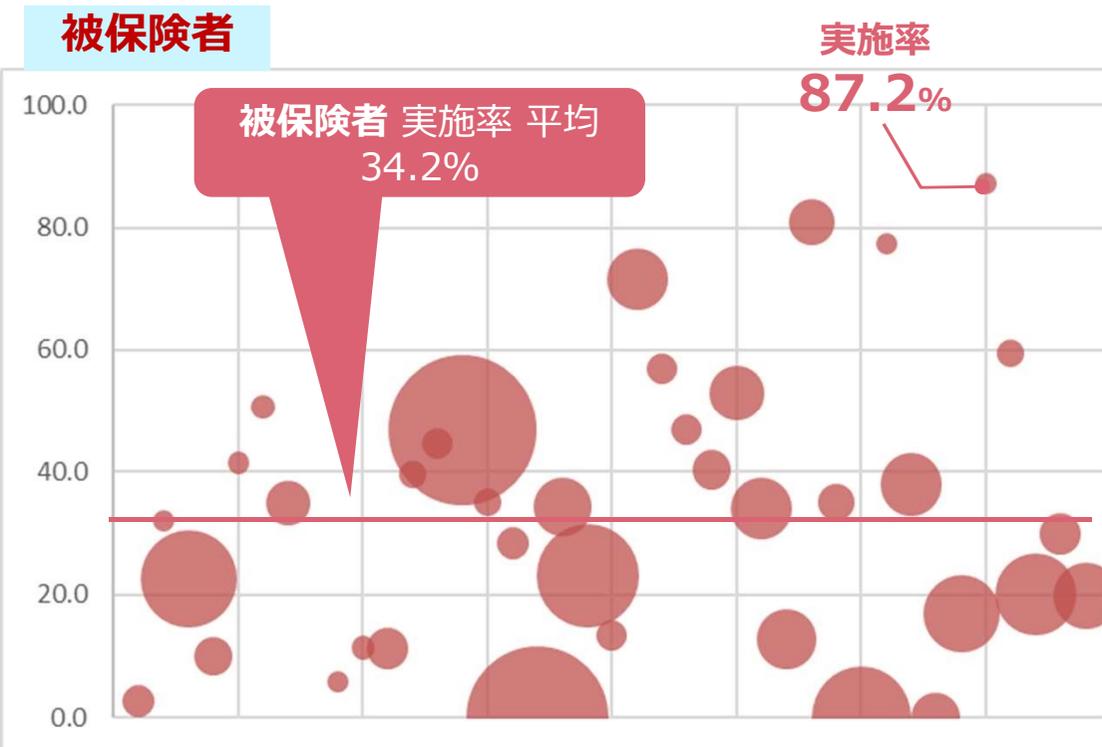


研究会の紹介③ 特定保健指導の実施状況

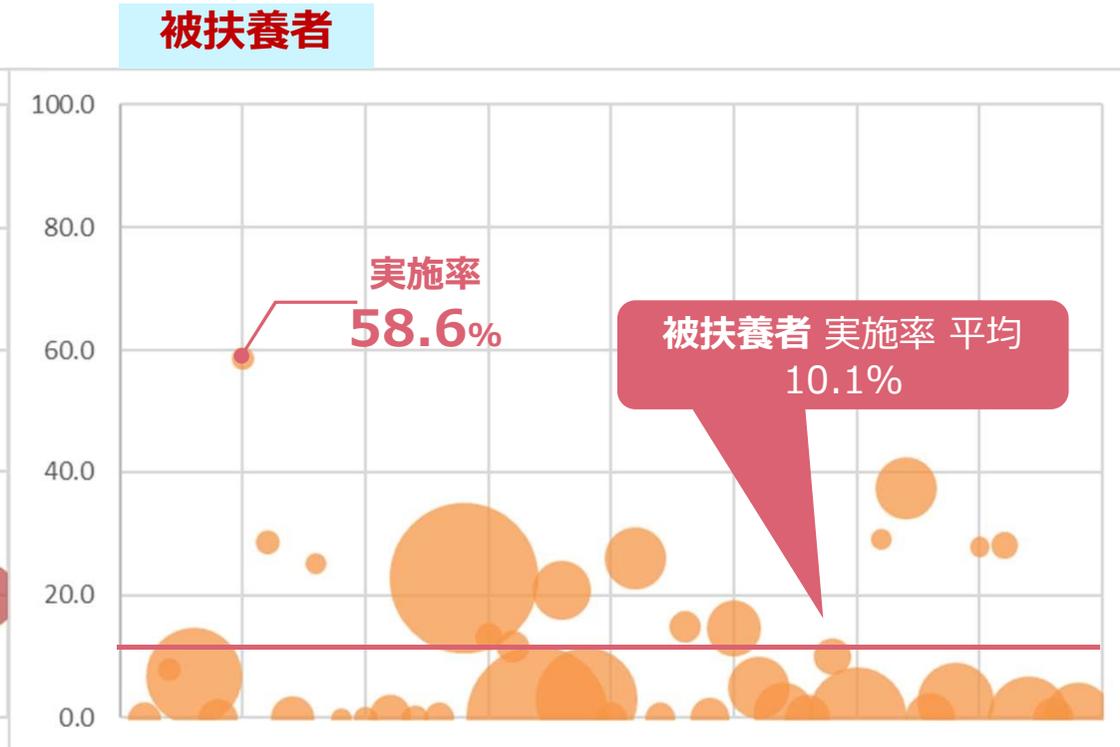
*円の大きさは加入者数に比例

被保険者の実施率に比較すると、被扶養者の実施率は低い。
ただ、まずは母数の多い被保険者の実施率向上を課題としている
健保が多い。

被保険者



被扶養者



2019年度の活動

1▶ 他健保の事例の共有により
自健保に有用な方策のヒントをGet

事例共有

2▶ 特定保健指導における
自健保の真の課題をClearに

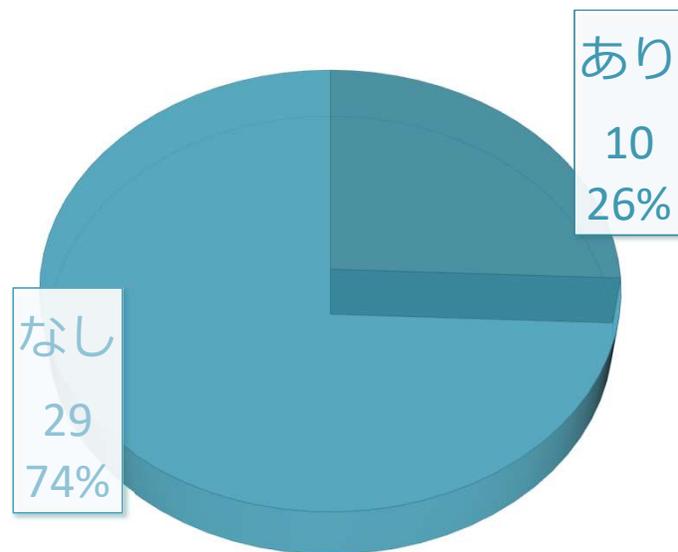
**課題の深掘→
とことん考える**

3▶ 特定保健指導（保健事業）の基本や、
業界のトレンドの知識Up

**勉強会や
業者による講演**

事例：インセンティブの活用

2019年6月実施アンケートより



指導完了時(本人に)	5 :	ポイントは数百円程度→健康者には多く付与
モデル実施	2 :	2kg以上減量で3,000P など
ディスインセンティブ	1 :	対象者は社内通貨を徴収し、成功後付与
健診結果改善	1 :	翌年改善した場合にポイント付与
減量成果に応じて(本人に)	1 :	1kg減量で1,000P、下限2kg・上限5kg
指導完了時(事業主に)	1 :	完了1人あたり、国庫補助金基準額を、事業主へ。用途は、健康管理・健康づくり等

6月19日には・・・

勉強会
(新規担当者・
実務者向け)

任意参加勉強会

1. 特定保健指導の制度についてのおさらいと動向 25分
2. 国への報告について 20分



Microsoft
PowerPoint Presentati

無ければ進んで
無いなやみ
有れば有ったで
有るなやオ
なやオは
つきないな
生きているん
だも
みつを

出典：あいだみつを 「いのち～いちばん大切なもの～」 文化局出版

課題の掘下げ
(アドバイザー
先生のワーク)

「悩んでいる時間があつたら、仕事しなさい」



2019年度の活動

- 1 他健保の事例の共有により
自健保に有用な方策のヒントをGet
- 2 特定保健指導における
自健保の真の課題をClearに
- 3 特定保健指導（保健事業）の基本や、
業界のトレンドの知識Up